

8. カード型ハードトークンを盗難・紛失等した場合

8.1 カード型ハードトークンを盗難・紛失等した場合

8.1 カード型ハードトークンを盗難・紛失等した場合

カード型ハードトークンは、1 度だけ使用できるパスワード (ワンタイムパスワード) を発行するツールです。同じパスワードは二度と使用できないため、第三者にパスワードが盗みとられることによる不正取引を防ぐことができます。

- 本システムでは、送金取引の送信時および管理者リセット権限の実行時に、ワンタイムパスワードを使用します。
- 盗難、紛失等によって、カード型ハードトークンが第三者に使用されるおそれがある場合は、紛失したトークンの利用登録を解除してください。利用登録を解除する方法は、次のとおりです。
 - 利用形態が「全ての利用者が同じトークンを使用する」になっている場合
カード型ハードトークンの利用形態を「全ての利用者が異なるトークンを使用する」に変更します。利用形態を変更することで、紛失したトークンは使用できなくなります。
→ 「9.1 カード型ハードトークンの利用形態を設定する」へ
 - 利用形態が「全ての利用者が異なるトークンを使用する」になっている場合
紛失したカード型ハードトークンの利用登録を解除します。
→ 「10.1 カード型ハードトークンの利用登録を解除する」へ